

5月のごみ収集日について(お知らせ)

5月のごみ収集日程は、下記のとおりとなっておりますので、ご確認の上、きちんと分別して出してください。

◆5月のごみ収集日予定表 (日付は5月の収集日です)

地区名	越 河 斎 川 大 平	大鷹沢 白 川 小下倉	大鷹沢田中	福 岡 小 原	市街東北本線 東 側	鷹 巣	市街東北本線 西 側
ごみ区分							
ペットボトル (第1曜日)	2日(月) に変更です	2日(月)	6日(金)	2日(月) に変更です	6日(金)	2日(月)	6日(金) に変更です
びん類 (第2・第5曜日)	10日(火) 31日(火)	9日(月) 30日(月)	13日(金)	12日(木)	13日(金)	9日(月) 30日(月)	11日(水)
缶 (第3・第5曜日)	17日(火) 31日(火)	16日(月) 30日(月)	20日(金)	19日(木)	20日(金)	16日(月) 30日(月)	18日(水)
プラスチック (第3曜日)	17日(火)	16日(月)	20日(金)	19日(木)	20日(金)	16日(月)	18日(水)
もやせないごみ (第4曜日)	24日(火)	23日(月)	27日(金)	26日(木)	27日(金)	23日(月)	25日(水)
紙 類	火	月	金	木	金	月	水
	3・10・17・ 24・31	2・9・16・ 23・30	6・13・ 20・27	12・19・ 26	6・13・ 20・27	2・9・16・ 23・30	11・18・ 25
もやせるごみ	火・金	月・木	月・水・木	火・水・金			
	3・6・10・ 13・17・ 20・24・ 27・31	2・9・12・16・19・23・26・ 30	2・9・11・12・ 16・18・19・23・ 25・26・30	6・10・11・ 13・17・18・ 20・24・25・ 27・31			

- 不忘・川原子地区のもやせるごみは、毎週水曜日に収集します。
- ごみは、必ず当日の午前8時30分までに集積所に出してください(収集車が回収する時刻に合わせての搬出や前夜出しはしないでください)。
- びんは、色により3種類(①透明、②茶色、③その他)に分けて、それぞれ資源の袋(赤)に入れ出してください。
- 缶類とプラスチック類は、それぞれに分けて資源の袋(赤)に入れ出してください。

- ◎スプレー缶や使い捨てガスの出し方について
次のことをきちんと守ってごみ出しをしてください。
★スプレー缶などは、①中身を必ず使い切る。②風通しのよいところで必ず穴をあけること。
★ガスライターは、ガスを使い切る。

◎「缶」の収集日追加のお知らせ
缶のみの収集日を追加します。これまで缶は、月1回(第3曜日)の収集でしたが、平成17年5月から第3曜日と第5曜日の月2回の収集をいたします(収集地区によっては、月1回の場合があります)。詳しくは、上記収集予定表をご覧ください。

◎祝日に伴う収集日の変更について
越河・斎川・大平、福岡・小原地区の資源ごみ(ペットボトル)は2日(月)に、市街東北本線西側地区の資源ごみ(ペットボトル)は6日(金)に収集日に変更になります。また、越河・斎川・大平地区のもやせるごみ及び紙類については、5月3日(火)が祝日になりますが収集します。お間違えのないようお願いいたします。

☆飼えない犬・猫の引き取り日のお知らせ

- 日時: 5月19日(木) ※受付 11:00~11:30 (時間厳守)
- 場所: 市健康センター前

<注意事項>: 犬を登録している方は、鑑札(小判形)をご持参してください(保健所の職員が来るまで待っていただくことがあります)。猫の場合は、麻袋など丈夫な袋に入れてください。また、届出書が必要となりますので印鑑をご持参ください。

「家族介護教室」を開催します

在宅介護の知識や技術を習得していただくための教室です。

- 日程・内容
6月14日(火) 10時~15時
開講式、講話「健やかな老年期を過ごすにあたって」、実技「日常生活における介護の実際①」(内容 居室・移動)、老人福祉施設見学
- 6月21日(火) 10時~15時
講話「自立に向けての介護」、実技「日常生活における介護の実際②」(内容 居室・移動)、実技「日常生活における介護の実際③」(内容 排泄)
- 6月28日(火) 10時~15時
実技「日常生活における介護の実際④」(内容 食事)、実技「日常生活における介護の実際⑤」(内容 衣服・清潔)
- 7月5日(火) 10時~15時
実技「家庭における看護の実際①」(内容 床ずれについて)、講話「家庭における看護の実際②」(内容 認知症とは)、閉講式
- 講師 日本赤十字社家庭看護法指導員
- 会場 総合福祉センターなど
- 対象者 在宅介護をしている方、関心のある方(できるだけ全日程参加できる方)
- 募集人員 15名(先着順となり)

●参加費 無料(昼食代については参加者負担となります)

●持ち物 筆記用具(動きやすい服装でご参加ください)

●申し込み締め切り 6月6日(月)

◎長寿課高齢福祉係 ☎22-13361

地域「ユニティ育成支援事業」やる気応援事業補助金のお知らせ

共汗、共学、共生によるまちづくりを目指して

白石市では、4月から市民総参画による共創のまちづくりを推進する地域づくり団体等が行う事業を支援するため、「地域ユニティ育成支援事業(愛称: やる気応援事業) 補助金」を創設しました。皆様のやる気をお待ちしています。

●対象団体 次のすべての項目に該当する団体

- ① 営利を目的としない団体
- ② 恒常的にユニティ活動に貢献できる団体
- ③ 概ね3年以上以内に組織された団体
- ④ 概ね5人以上で組織された小規模な団体
- ⑤ 上部組織の傘下でない団体

●対象事業 他の団体等から補助を受けていない事業で、次のいずれかに該当する事業

- ① 地域資源を活用した地域活性化に資する事業
- ② 地域ユニティの醸成が図られる事業

(例) 講演会・研修会等の開催、みこし、太鼓等イベント用備品の購入、体験農業・野外活動等の実施など

●補助内容

- ① 補助率 補助対象経費の1/2以内
- ② 補助限度額 1団体につき10万円
- ③ 補助期間 3年以内
- 申請期限 平成17年6月30日
- ◎生涯学習課 ☎22-13327

各種開発計画と埋蔵文化財の確認について

市内には、埋蔵文化財が、約400カ所確認されています。

開発行為(住宅建築など、現状変更も含む)を行う場合、埋蔵文化財との関わりについての確認願いが必要です。特に、建築確認申請・農地転用では必要となります。

●手続き 埋蔵文化財包蔵地(遺跡)の場合、工事を始める前に、事前協議と発掘調査または工事立会を行い、工事着手となります。

なお、社会教育課に遺跡地図と台帳を備えています。事前確認ができますのでご相談ください。

◎社会教育課(中央公民館内) ☎22-1343

思いやりのある良質で信頼される医療を目指して

公立刈田総合病院紹介



⑮ 県南唯一の災害拠点病院(その3)

今年に入って福岡県西方沖地震やスマトラ島西岸沖地震など大規模地震が頻発しています。刈田病院では大規模災害に対応するために様々な訓練を実施しています。

《白石市総合防災訓練への参加》

災害への対応で重要なのが地域住民の方々や行政との連携です。刈田病院は白石市総合防災訓練に参加してトリアージ訓練を行っています。トリアージとは災害発生時に多数の傷病者が同時に発生した場合、傷病者の緊急度や重症度に応じて適切な処置や搬送を行なうために傷病者の治療優先順位を決定することをいいます。住民の方にご協力いた



き、看護師がトリアージタグ(患者の状態を色別で分かるようにする識別票)を使って実践しながらの訓練を行っています。

《地震災害机上シミュレーショントリアージ訓練の実施》

この訓練は大規模災害が発生したことを想定して、机上でトリアージ訓練を行うものです。医師、看護師はもとより事務職員も参加しています。参加者は配布されたカード(名前と症状が記載されている)を患者に見立て、傷病の状態によって、重症、中等症、軽症、死亡などに振り分けて行きます。司会者から刻々と告げられる患者の状態変化に応じて迅速で的確な対応を行います。また家族が被災者を探しに来たケースなど実践に即した課題を設定して具体的な対応を訓練しています。

